

第1回 烏・神流川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会

議事概要

1 日時：平成28年5月17日(火) 11:00~12:00

2 会場：高崎市役所（4階 庁議室兼災害対策本部室）

3 出席者：協議会構成員

高崎市長 富岡 賢治

藤岡市長 新井 利明（代理：地域安全課長 植野 博）

玉村町長 角田 紘二

神川町長 清水 雅之（代理：副町長 古平 渉）

上里町長 関根 孝道

群馬県 県土整備部 河川課長 中島 聡

群馬県 総務部 危機管理室長 吉田 高広

埼玉県 県土整備部 河川砂防課長 常山 修治

（代理：河川砂防課 主査 藤井 裕介）

埼玉県 危機管理防災部 消防防災課長 市川 善一

（代理：消防防災課 主査 田中 照幸）

気象庁 前橋地方气象台 次長 北村 重信

国土交通省関東地方整備局 高崎河川国道事務所長 桑原 正明

4 議題

(1) 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取組について

(2) 「烏・神流川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会（仮称）」について

(3) 今後のスケジュールについて

5 議事概要

(1) 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取組について

【出席者より頂いた主なご意見】

- ・地域の取組方針は実効性のあるもの、実務につながるものにすることが重要。
- ・避難命令の発令時やソフト対策について、町独自では対応が難しい場合もあるので国に相談に乗って頂きたい。
- ・防災公園整備の必要性が話しに上がっている。今後、具体化して行く段階では、

整備場所における二次的避難や夜間の避難、浸水しない高さなど現実的な問題が出てくるので相談して取り組んで行きたい。

- ・玉村町、上里町のゴルフ場付近で話が出ていた貯水池計画の情報が欲しい。
- ・住民目線のソフト対策にスマートフォンを使った対策事例があるが、避難が一番難しい高齢者の中には扱うのが苦手な方が多いと思うので、高齢者の目線で対策を議論する事が必要。

(2) 「烏・神流川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会（仮称）」について

- ・協議会設立趣旨、協議会規約（案）を確認し、了承を得た。

(3) 今後のスケジュールについて

- ・今後のスケジュールについて確認し、了承を得た。

以 上